

知ってクレ!

呉市の小中一貫教育

令和7年度第10号
令和8月3月31日発行
呉市教育委員会学校教育課
小中一貫教育指導グループ



子どもの育ちと学びをつなぐ，幼保小連携・接続

～幼保小連携・接続の本格実施3年目～

幼保小連携の取組は、この3年間で、年長児と小学生との交流や、子どもの実態についての連携等をふまえて行ってきた「入学時の段差をなくす取組」に加え、「地域の実態に合わせた交流活動」や、「接続カリキュラムを活かした保育・授業改善」へと広がってきました。

幼保小連携の視点を取り入れ、更なる取組を推進している2つの事例を紹介します。



長迫小学校

知ってクレ!

1年生がプロデュース 「にこにこなかよしパーティー」

1年生が、来年入学する園児のために**内容を企画**。年長児の入学への期待感，1年生の自己有用感が高まりました。



プログラム

- ①はじめのことば
- ②自己紹介
- ③じゃんけん列車
- ④のりものクイズ
- ⑤学校カルタ
- ⑥プレゼントわたし
- ⑦おわりのことば
- ⑧先生のお話

年長児保護者から、下記のような嬉しい手紙が届きました！多数の園・所から入学する，**子どもと保護者の安心**に繋がっています！

保護者からの手紙より（一部抜粋）

「保育所のお友達と離れるのがいやだから，小学校に行きたくなかったの。だけど，昨日小学校に行ったらたくさん遊んでもらって小学校に行くのが楽しみになったんよ。新しくお友達もできるもんね。」と嬉しそうに話してくれました。あの笑顔を見て，きっと楽しい時間だったのだろうな，と私も嬉しく，そして安心しました。

倉橋小学校

知ってクレ!

校内研修をアップデート 「『子どもの育ちと学び』をつなぐ視点で」

幼保小連携を生かした生活科の授業動画を**全教員で視聴**しました。



児童の主体的で協働的な姿から，単元構成，問いの設定，協働性を育む授業づくりについて協議しました。

校内研修の記録（研究通信）より

- **子ども自身が**「知りたい」「確かめたい」という問いを生み出すことが大切。
- 教師は，「賞賛」ではなく，「承認と問い返し」によって**学びを支えていた**。
- 一人では問えない課題を，対話を通じて，自分の考えを深化することで，**他者と関わる良さを体得**することができた。



<どなたでも>

呉市学校教育課 HP に掲載しています。



<呉市の先生>

ロイロノートスクールの資料箱に保存しています。

【先生のみ】→【教育委員会】→【小中一貫教育だより】
(広島県呉市)